

第一部 「初音ミク」現象に見るソーシャル・メディアの未来



2007年、その登場と同時に日本中を席卷した、音声合成・DTMソフトウェア、「初音ミク」。その歌声の素晴らしさ、愛らしいキャラクターにより、様々なソーシャル・メディア上で、「初音ミク」現象とも呼ばれる熱狂が今日まで続いています。

このような、ネットワークの上で多くの人たちがつながることによって生み出されるコラボレーションは、新しい世紀の創造活動の在り方を指し示すものでもあることでしょう。今回の企画では、「初音ミク」の開発者、研究者、評論家の方々をお招きし、二日間にわたってディスカッションを繰り広げていただきます。

また、今後、ソーシャル・メディアの重要な端末となる可能性を秘めた最新のスマートフォンの機能を、専門の担当者が、実機を用いてご説明します。会場内で体験イベントも行いますので、スマートフォンにご興味をお持ちの方々も、お待ちしております。

この機会に、新しいクリエイティビティ、新しいテクノロジーをご体験下さい。

22日
土

©Crypton Future Media Inc.

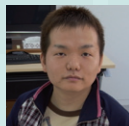
10:00~14:00

スマートフォンの各種機能の体験

14:00~16:00

パネル・ディスカッション

『創造的空間としてのソーシャル・メディア』



佐々木 渉
（「初音ミク」開発者）



伊藤 剛
（東京工芸大学芸術学部
マンガ学科准教授）



福岡 俊弘
（デジタルハリウッド大学教授
／週刊アスキー総編集長）

23日
日

10:00~14:00

スマートフォンの各種機能の体験

14:00~16:00

パネル・ディスカッション

『現代のアイコンとしての「初音ミク」』



佐々木 渉
（「初音ミク」開発者）



濱野 智史
（情報環境研究者）



鮎川 パテ
（音楽ライター）

第二部 学生メディア・アート展 2011

11月12日土~20日日

10:00~17:00

11月19日土

13:30~16:45

「作者による作品プレゼンテーション」

今年で第9回を迎える、町田市立国際版画美術館の「学生メディア・アート展」。大学や大学院で学ぶ若いアーティストたちの、新鮮な作品の数々をご覧ください。来場者が操作することができる体験型の作品もありますので、お子様からお年寄りまでお楽しみいただけます。



町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1 tel. 042-726-2771/0860

小田急線/JR横浜線町田駅より徒歩15分

<http://hanga-museum.jp/>

